



旧見付学校だより vol. 74

平成 29 年 8 月 8 日

明治時代の夏休み

欧米では長い夏休みがあるようです。夏休みというよりも、学年末の休みのようで、9月から新学年が始まります。日本より緯度の高いヨーロッパでは、学校は夏の放牧シーズンが終わり、長い冬の間子どもたちに勉強をさせたのが始まりと言われています。

日本では蒸し暑い夏に勉強は不向きと考え、学年の途中ではありますが、長い休みを取るようにしたようです。

では明治時代の夏休みは何日あったのでしょうか。

明治15年学校規則（見付町史）「夏休みは3週間」

明治25年静岡県の通達 「夏休みは4週間以内」

明治34年静岡県の通達 「8月1日より8月30日」



明治34年に夏季休業が8月1日から8月30日になりましたが、この頃から夏休み用の宿題が配られるようになりました。明治時代の夏休みの図画作品や日記帳などが2階に展示してあります。ぜひご覧下さい。

〒438-0086 磐田市見付 2452

磐田市旧見付学校

TEL & FAX 0538-32-4511

（休館日：月曜、祝日の翌日、年末年始）